

家庭学習のすすめ ～保護者のみなさまへ～



家庭学習に取り組むことは、
自分から学ぼうとする姿勢を育てます。

家庭学習啓発リーフレット(小学校版)
裏面のような生活習慣を整えるのも、
大切なことです。

家庭学習

家庭学習には、
宿題と自主学習があります。

宿題

学校から出されるものです。
初めに必ず取り組みます。

自主学習

子どもが自分で課題を
見付けて学習するものです。

自主学習で取り組むとよいもの(例)

- ・日記を書く
- ・地図で地名を調べる
- ・伝記を読む
- ・図鑑を見てノートに絵や情報をかく
- ・新聞記事をまとめる
- ・ローマ字で自分や友だちの名前を書く
- ・工作をする
- ・漢字・算数ドリルに取り組む
- ・辞書で慣用句を調べる
- ・リコーダーの練習をする
- ・料理をして、レシピにまとめる
- ・授業で書いたノートを自主学習ノートにまとめる

家庭学習への取り組みせ方や お子さんへの関わり方

1

最初に 宿題

まずは学校の宿題から取り組みせましょう。
宿題を確認することで、学校で今、どんなことをしているのか知ることができます。

2

次に 自主学習

自主学習って「何を」すればいいの？

～課題が決まらないときは～

お子さんの興味があることや、苦手を克服したいと思っていることを
お子さんに聞いてみましょう。それが**自主学習の課題**になることもあります。

自分の課題を解決するためには
「どう」すればいいの？

課題に向けて、どんな**方法**で取り組むとよいかなど、
はじめのうちは、一緒に考えてあげましょう。

いつ？

どこ？

どのくらいの
時間が目安？

低学年	…10～30分
中学年	…30～50分
高学年	…50～70分

3

取り組んでいる様子を見ましょう

そばにいたり励ましの声かけは、お子さんの意識を前向きにします。
低学年の時は特に大事ですが、中・高学年のお子さんにも必要なことです。

4

できあがったものに目を通しがんばりをほめましょう

がんばって取り組んだものには、お子さんの**学びの足あと**があります。
「なるほどね」とうなずいたり、「～ができたんだね」とほめたりしましょう。
また、その中には間違いもあるかもしれません。
間違いにも気づかせ、時にはアドバイスすることも大切です。
家庭学習への意欲や質が高まります。

お子さんの学習の様子を
見守っていきましょう

学力・体力を身に付けるには、基本的な生活習慣を身に付けさせることが大切です！

家庭で温かくお子さんを見守り、教え、一緒に学び、
毎日元気に学校生活を送ることができるようにしましょう。

生活習慣を大切に

規則正しい生活リズムを身に付けさせましょう

1日の時間の管理

睡眠時間や家庭学習に取り組む時間、遊ぶ時間、家族の会話の時間など、1日の計画を立てて過ごせるようにしましょう。

早寝・早起き

睡眠時間を十分に確保することが大切です。お子さんが、遅くまでテレビを見ていることのないように気をつけましょう。

朝ごはん

朝ごはんを摂ると、内臓が動き、排泄も促され、1日の生活のリズムが整います。

※ 毎日朝食を食べている子どもの方が、全国学力状況調査においても正答率が高い傾向にあります。

日々を豊かに

あいさつ

大人が率先して挨拶をしましょう。

対話

学校での出来事を話題にして、お子さんの様子を把握しましょう。

体を動かす

体を動かして遊んだり運動したりすることを進めましょう。体力がづくだけでなく、体の機能を高めることができます。

手伝い

お子さんの年齢に合わせて家族の一員として、家の手伝いをさせましょう。

家族と過ごす

家族と一緒に過ごす時間を大切にしましょう。

整理整頓

学習や遊びの道具、衣服などの整理整頓ができるようにお子さんに声をかけましょう。

地域の行事

地域の一員として、地域の行事に進んで参加するように勧めましょう。

体験のチャンス

様々な体験は、心を豊かにし、次への意欲を育てます。実感を伴った理解を深めることにもつながります。

学習環境を豊かに

学習する雰囲気をつくりましょう。

机の上の片付け

机の上を整えて、家庭学習に取り組むようにさせましょう。

読書

様々な本を手にする機会をつくりましょう。読書好きは、学び上手になります。

テレビは消して

学習時間になったらテレビを消して、集中して学習できる環境にすることが大切です。

声かけ

宿題は出ているのか、自主学習は何に取り組むのか、声をかけて確認しましょう。

次の日の支度

翌日の学習の準備をさせ、確認しましょう。